

令和7年度 北の恵み あさひかわ食べマルシェ実行委員会

事業計画書

1 主要事業概要

(1) 主要事業趣旨

北北海道地域の各自治体及び交流都市など地域自慢の食を一堂に集めた食の市場（マルシェ）として、本市中心市街地を会場に「北の恵み あさひかわ食べマルシェ」を開催し、中心市街地の活性化や賑わいの創出を図る。

また、食べマルシェの開催を通じ、地域の農業や食品製造業の振興と販路拡大を図り、多彩で豊かな食の供給基地である北北海道の特色を全国に向けて広く発信する。

(2) 事業名

北の恵み あさひかわ食べマルシェ2025

(3) 会期

2025年9月13日（土）～15日（月・祝）

(4) 開催時間

10時～18時（最終日は17時まで）

(5) 会場

旭川市中心市街地（旭川駅前広場、平和通買物公園）

(6) 主催

北の恵み あさひかわ食べマルシェ実行委員会

(7) 共催

北海道新聞旭川支社 ※予定

(8) 後援

北海道経済産業局、北海道農政事務所、北海道開発局、北海道ほか ※予定

2 主要事業詳細

(1) 基本コンセプト

- 北北海道の多彩で豊かな食と交流都市等の地域自慢の食との相乗効果により、市民をはじめとする来場者の皆さんに満足していただけるイベントを開催する。
- 幅広い世代に食べマルシェを楽しんでいただけるような企画の実施や会場づくりを行うなど、イベント全体の魅力向上を図るとともに中心市街地へ賑わいを波及させる。
- ステージイベントなどの企画やガイドマップなどの各種広報媒体を有効活用し、事業内容を広く発信することで、市内外へ北北海道の食文化を広く発信する。

(2) 出店者

- 北北海道地域（旭川市内、上川・宗谷総合振興局及び留萌振興局管内、道北9市に含まれる紋別市、芦別市、深川市）に店舗・事業所があり、地場産品の販売又は生産・製造・加工及び普及・促進に携わる事業者（自治体及びその他団体を含む）。
- 旭川市と交流のある自治体及び自治体が推薦・紹介する事業者で、それぞれの地域の地場産品や魅力ある料理・加工品を提供できる者。
- 上記以外であって、本イベントの魅力向上のため実行委員会が募集する者。

(3) 出店料

110,000円（税込）（2024年：92,000円（税込み））18,000円増
ただし、フードフォレストゾーンの出店者は105,000円（税込）とする。

(4) 出店予定数

200店程度（駅マルシェ分70店を含む。）

(5) 出店募集期間

2025年5月中旬～下旬（予定）

(6) 基本コンセプトを踏まえた取組

- 15回記念事業 フードフォレストゾーンの展開
フードフォレスト旭川構想に係る、独自の工夫や旭川の地域性を表現したメニューのほか、旭川の食材や事業者とコラボした出店者ブースを集めたゾーンを展開する。
- 15回記念事業 ステージイベントの展開
会場内2か所（駅前広場周辺、七条緑道周辺）にステージを設け、南さつま市姉妹都市盟約10周年関連事業や市民参加ステージの実施により、会場の賑わいづくりを目指す。
- 北北海道の多彩で豊かな食のPRの推進
北北海道の食材にフォーカスした事務局企画ブース等を設け、北北海道の多彩で豊かな食のPR推進を図る。
- その他
テーマ性を持ったゾーニング等の実施や、来場者に分かりやすく伝わるよう会場サインや装飾を工夫するなど、基本コンセプトを踏まえた事業を実施する。

3 主要事業に係る企画・イベント等

(1) 企画・イベント

- 食べさんぽグルメ
「様々な料理を少しずつ、多品目食べたい」という来場者の要望に応えつつ、多くの食材を食べて魅力を感じてもらうため、500円以下のメニューをピックアップしてPRする。
- 学生マルシェ
北北海道地域で学ぶ若者の学習の成果を食マルシェで披露し、次世代の育成を図る。
- 会場内周遊企画
来場者が開催会場や周辺施設等に設置するスタンプを集め、抽選で景品が当たる会場内スタンプリー等の会場内周遊企画を実施する。

(2) その他の取組

■ 食の安全・安心に配慮した取組

販売される商品のアレルギー等の表示

■ 環境に配慮した取組

ごみ分別の徹底等による、ごみ減量化への取組、美化活動等に関わる P R

■ 多様な来場者に優しいイベントとしての取組

ア 視覚障がい者向けの音声案内の作成

イ オンラインメニュー検索等 web サービスの提供

ウ キャッシュレス決済導入の推進（イオン北海道株式会社との連携）

■ その他

本イベントの魅力向上につながる事業を実施する。

4 関連事業・共催事業

(1) 関連事業

■ 出張食べマルシェ

市外で開催される催事や物産展に「出張食べマルシェ」として出店し、食べマルシェ及び北海道の食の魅力在市外に向けて P R する。

(2) 共催事業

■ 駅マルシェ 2025

食べマルシェの同時開催イベントとして、旭川信用金庫をはじめ道北地域の信用金庫が協力して出店者を募集し、J R 北海道や地元企業等と連携を図り、地域の豊かな資源と「隠れた良品」等を発掘し、物販や飲食による魅力あるマルシェを J R 旭川駅で開催することで、地域の魅力を全国にアピールするとともに、新たな地域産業の創出・発展につなげる。

・場所：J R 旭川駅内及び旭川駅前広場

・会期：2025年9月13日（土）～15日（月・祝） ※予定

・主催：駅マルシェ実行委員会

■ 銀座食べマルシェ 2026

食べマルシェ実行委員会との共催イベントとして、銀座仲見世通りにおいて銀座商店街ならではの食を中心とした事業を実施し、同商店街の魅力を発信する。

・場所：銀座仲見世通り

・会期：2026年1月31日（土）※予定

・主催：旭川銀座商店街振興組合

(3) その他

本イベントの魅力向上につながると考えられる事業について、個々の事業内容を踏まえ、関連事業・共催事業として実施する。

— 開催趣旨 —

北北海道地域の各自治体及び交流都市など地域自慢の食を一堂に集めた食の市場（マルシェ）として、本市中心市街地を会場に「北の恵み あさひかわ食べマルシェ」を開催し、中心市街地の活性化や賑わいの創出を図る。

また、食べマルシェの開催を通じ、地域の農業や食品製造業の振興と販路拡大を図り、多彩で豊かな食の供給基地である北北海道の特色を全国に向けて広く発信する。

基本コンセプト①

北北海道の多彩で豊かな食と交流都市等の地域自慢の食との相乗効果により、市民をはじめとする来場者の皆さんに満足していただけるイベントを開催する。

基本コンセプト②

幅広い世代に食べマルシェを楽しんでいただけるような企画の実施や会場づくりを行うなど、イベント全体の魅力向上を図るとともに中心市街地へ賑わいを波及させる。

基本コンセプト③

ポスターやガイドマップなどの各種広報媒体を有効活用し、事業内容を広く発信することで、市内外へ北北海道の食文化を広く発信する。

基本コンセプトを踏まえた取り組み

- ◆ 15回記念事業 フードフォレストゾーンの展開
- ◆ 15回記念事業 ステージイベントの展開
- ◆ 北北海道の多彩で豊かな食のPRの推進

- ◇ 食べさんぽグルメ
- ◇ 学生マルシェ
- ◇ 会場内周遊企画

- ◇ 食の安全・安心に配慮した取組
- ◇ 環境に配慮した取組
- ◇ 多様な来場者に優しいイベントとしての取組